

みんなが
いい顔を
している。
私たちは
そんな病
院を
目指して
います。

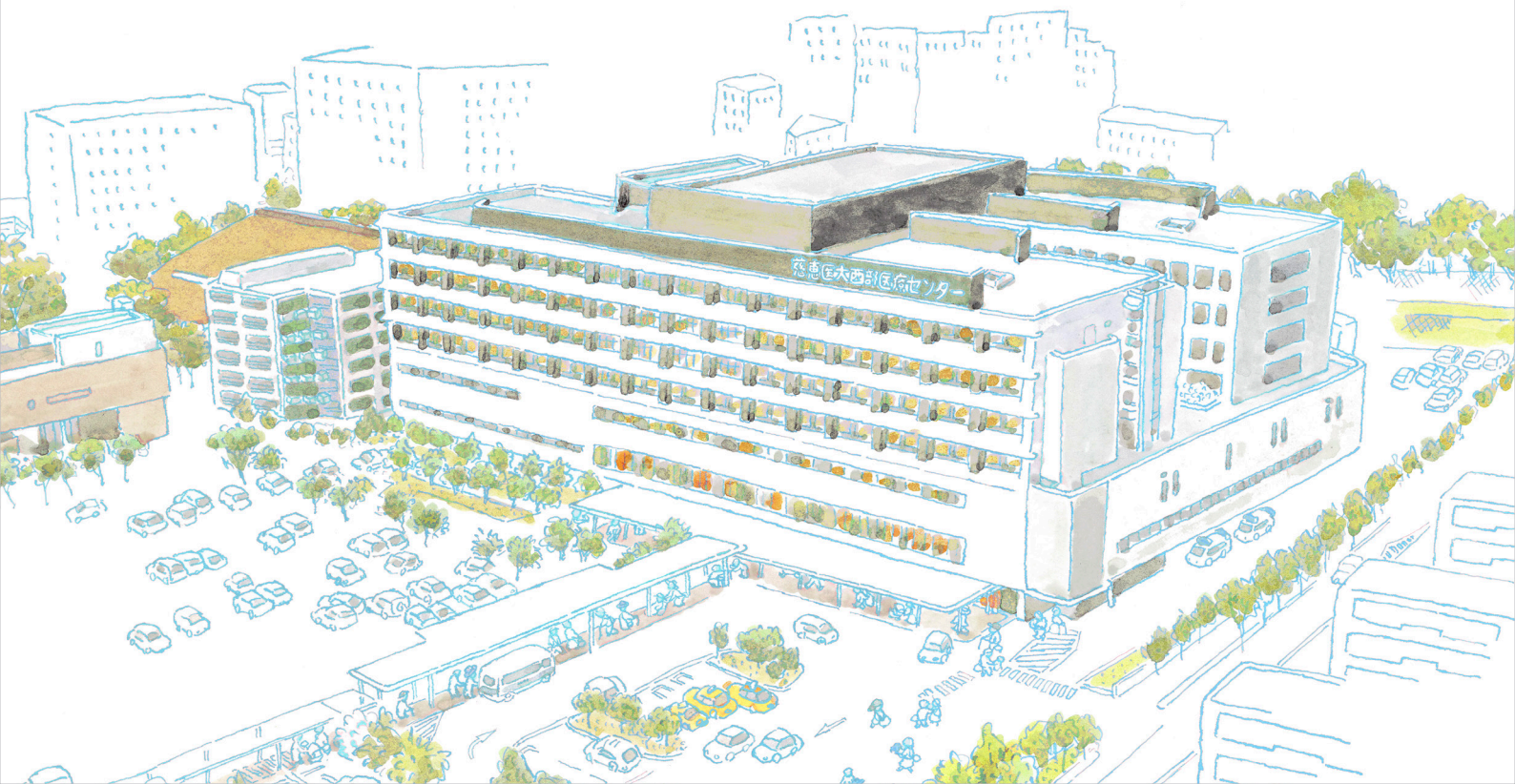
手をと
り合っ
て、
新しい
未来へ。

笑顔
を明日
につな
ぐ場所。



東京慈恵会医科大学 西部医療センター (仮称)

— 2026年1月 リニューアルオープン —





理事長挨拶

(仮称)東京慈恵会医科大学 西部医療センターの竣工を迎えて

学校法人慈恵大学 理事長

栗原 敏

東京慈恵会医科大学第三病院の本館は、1970年の建築以来、地域の皆様と共に50年以上歩みを重ねてきましたが、老朽化が進み、来院される患者さんにはご不便をおかけしてまいりました。このたび、第三病院のリニューアルを計画し、敷地内に中心施設となる(仮称)新本館の建設を進めてまいりましたが、関係各位のご尽力により、2025年10月24日に竣工式を迎えることになりました。開院は2026年1月5日が予定されています。

当病院は、1950年に開設され、狛江市、調布市、世田谷区を診療圏と位置付け、北多摩南部医療圏における高度急性期医療、急性期医療を担う地域基幹病院としての役割を果たしてきました。また、東京慈恵会医科大学附属病院として、地域の病院やクリニックとの医療連携に力を入れており、在宅医療を中心とする地域医療の諸課題に対する支援にも積極的に取り組ん

でまいりました。

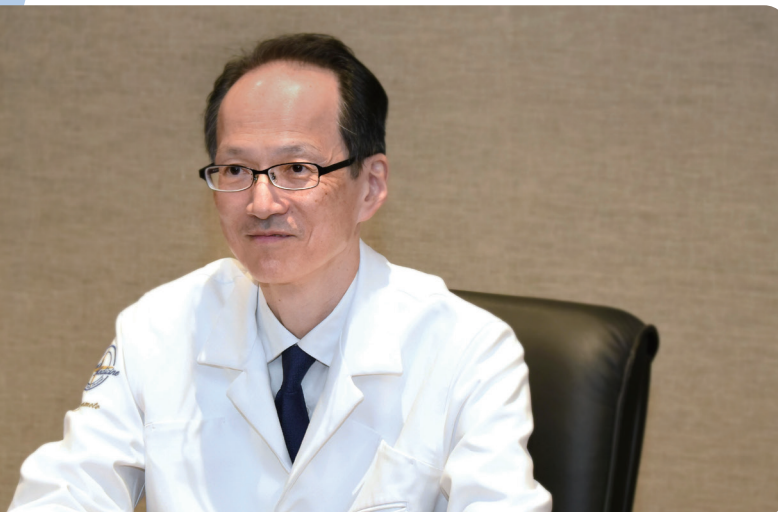
このようなこれまでの経緯を踏まえて、新病院は地域社会への貢献を第一に考え、患者さんに対して切れ目のない(シームレスな)医療を提供することにより、多様な疾病を抱える患者さんが安心して医療を受けられる病院を目指しています。

新本館は、地上8階、地下1階、地震災害に備え基礎免震構造を採用しており、地域の災害拠点病院としての役割を担うこととなります。建物のデザインのコンセプトは、“繋がり(連携、Liaison)”がキーワードで、新病院が地域の人々、自然と繋がり、その連携が未来へ延伸することを意味しています。

本学の創立の理念、“病気を診ずして病人を診よ”が実現され、多くの患者さんから愛される病院となることを願っています。

東京慈恵会医科大学附属第三病院
院長

平本 淳



院長挨拶

信頼される地域医療の中核として

2025年4月より東京慈恵会医科大学附属第三病院院長に就任いたしました。私は35年間この病院に勤務し、患者さんに信頼される地域の中核病院を目指してきました。当院は長年地域の中核病院として役割を担ってまいりましたが、築55年を経た本館は老朽化が進み、進歩する医療を十分に提供するには限界がありました。そのため8年前より新病院建設を計画し、2026年1月5日に地上8階、地下1階、494床の新病院が開院いたします。併せて「(仮称)東京慈恵会医科大学西部医療センター」と改称し、慈恵医大本院が位置する新橋に対し、西部地域の医療拠点として狛江市・調布市のみならず多摩全域や世田谷区に至るまで、患者

さん中心の医療を広く届けるという使命を果たします。

新病院では救急と初診の一体化、脳卒中センターやがん診療の充実、本学初の緩和ケア病棟設置、最新機器を備えた手術室やデイサージャリーセンターの整備などを進め、地域医療支援病院として地域の医療ニーズに対応し、将来も発展可能なフレキシビリティにあふれた病院を目指します。

本学の建学の精神である「病気を診ずして病人を診よ」に基づき、思いやりある医療を教職員一丸で実践し、地域の方々に信頼され、教職員自身も誇りを持てる病院づくりを進めてまいります。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

地域社会に貢献する基幹病院として チーム連携で切れ目ない医療を提供

2026年1月、慈恵医大第三病院は慈恵医大西部医療センターへと生まれ変わります。

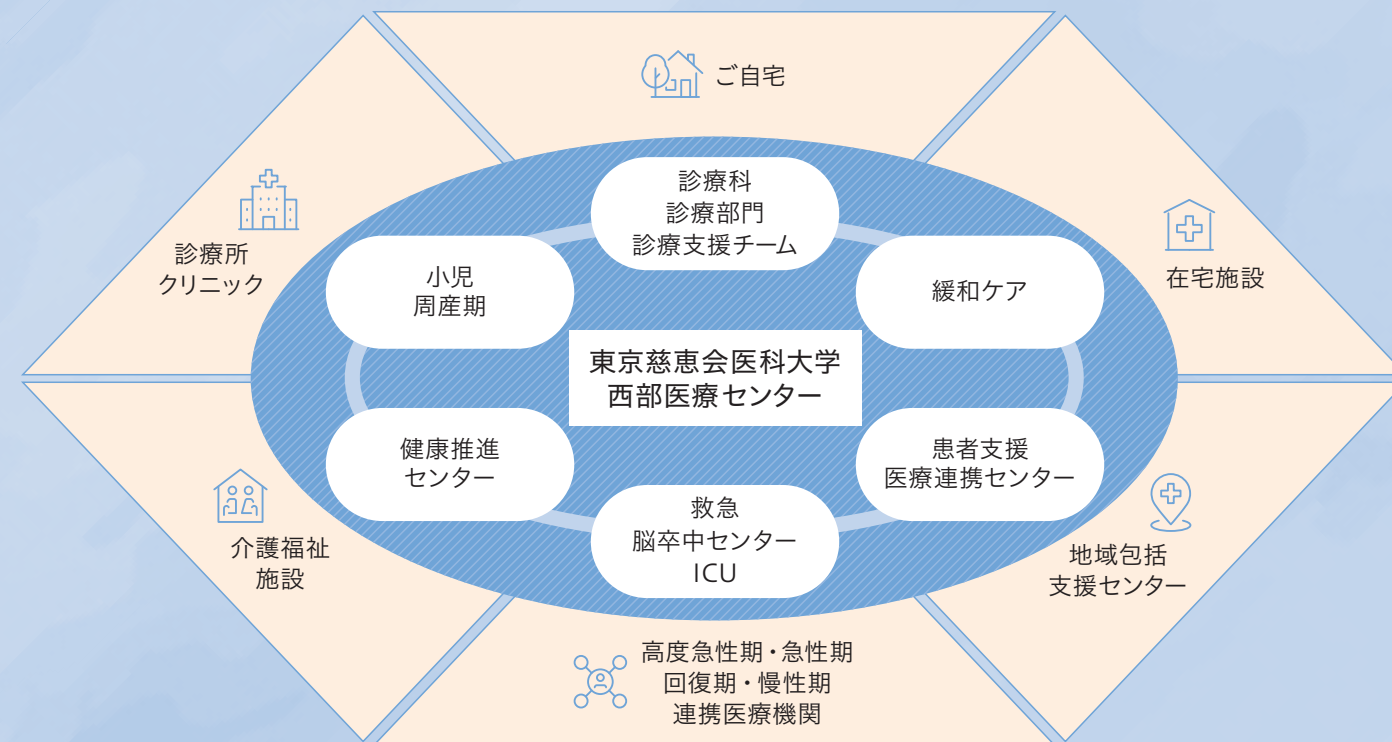
私たちは、地域の皆さんの健康を守る地域の基幹病院として、

「病気を診ずして病人を診よ」の理念のもと、1人ひとりの患者さんに寄り添った質の高い医療を提供してきました。

今後はより、各診療科や地域の医療機関と手を取り合い、小児周産期から緩和ケアまで、

安心と信頼のチーム医療で皆さんの健康を支えます。

地域と連携し、チーム医療によるシームレスな関係を構築



診療部長 仙石 謙平

脳卒中センター
脳神経内科

“ チーム連携でシームレスな医療を
「脳を守る」地域の安心の拠り所 ”

脳神経内科では、脳卒中からパーキンソン病、認知症、てんかんなど、超急性期・慢性期間わらず幅広く診療しています。このたびのリニューアルでは、脳卒中センターを新設。24時間365日専門医が常駐し、救急搬送から治療、リハビリまで一貫して対応するストロークケアユニット (SCU) の開設と、迅速で的確な診断を可能とするパーフュージョンCTを導入し、救える脳を増やします。また、多職種連携をスムーズに行えるようアプリで情報共有し、患者さんに常に最善の医療を提供、「地域の安心のよりどころ」として、皆さんの健康を守ります。



緩和ケア 専従医 村瀬 樹太郎

緩和ケア

“ 大学病院の専門チームが支える
思いやりと慈しみの緩和ケア ”

がんなどの重い病気に伴う、痛みや息苦しさ、不安や気分の落ち込み、仕事やお金のこと、療養先の悩み……。緩和ケアは、こうしたつらさを和らげ、「自分らしい」生活を送れるように支えます。当院では、総合診療を基盤とする専門医を中心に多職種がチームとなって連携し、大学病院ならではの専門性を活かした緩和ケアを提供します。このたび新設する緩和ケア病棟は、全室個室でペット面会可、家族室、キッチンなどを備えた“自宅のような空間”で、患者さん1人ひとりの尊厳を守りながら穏やかな時間を過ごせるよう支援してまいります。



診療部長 山田 恭輔

産婦人科

“ 総合的な診療技術の向上に努め、
女性の人生をトータルでサポート ”

産婦人科では、周産期医療・婦人科腫瘍・生殖医療・女性医学の4分野すべてに対応。さまざまな病気や症状に総合的に向き合い、思春期から更年期まで女性の人生をトータルでサポートします。特に周産期医療では無痛分娩、さらに大学病院では前例の少ないソフロロジー式分娩を導入し、リラックスして出産、育児に臨める環境を提供しています。2026年1月からは産後ケアサービスもスタート。女性の皆さんの身体に関する悩みに真摯に耳を傾け、生活の質向上のため私たちが全力でサポートします。どんなお困りごとも、まずはご相談ください。

“ 最先端機器による高度な医療を提供
目指すは「敷居の低い病院」 ”

脳神経外科では、脳腫瘍や脊椎疾患、カテーテル治療など、幅広く診療にあたっています。新設される脳卒中センターでは、脳神経内科・外科、リハビリ科が一体となり、救急から回復まで切れ目ない医療を提供します。特にストロークケアユニット (SCU) と手術室を隣接させることで、発症直後から迅速かつ確かな対応が可能となります。さらに、最新の血管内治療装置やロボット支援手術も導入し、より高度で安全な治療を実現します。地域の皆さんが安心して受診できる敷居の低い病院を目指し、スタッフ一同力を合わせて歩んでまいります。



診療部長 加藤 直樹

脳卒中センター
脳神経外科

“ 診療科間や地域医療との連携を強化
先進医療を駆使し血液疾患に挑む ”

腫瘍・血液内科では、白血病や悪性リンパ腫をはじめとする血液のがんを中心に、幅広い血液疾患に対応しています。このたびのリニューアルでは、自家造血幹細胞移植の運用や無菌室の拡充を開始。全国の専門施設との連携による臨床試験にも積極的に参加し、先進的な治療の選択肢を提供するほか、地域の医療機関や在宅医療との連携も強化し、輸血が必要な患者さんでも自宅で過ごせる体制を整えます。大学病院附属施設ならではの高度医療への橋渡しと、風通しのよいチーム間連携を強みに、地域の皆さんのニーズにお応えしてまいります。



診療部長 齋藤 健

腫瘍・血液内科

“ 生まれた瞬間から思春期に至るまで
お子さんの成長を全力でサポート ”

小児科では感染症からアレルギー、発育発達相談、不登校をはじめとする心の問題まで、お子さんのあらゆる健康問題に対応しています。今回のリニューアルでは、小児科と救急部門を同フロアに配置。突然の病気にも迅速に対応するほか、感染対策と付き添いケアができるよう個室を増設しました。また、産科と密に連携し、生まれた瞬間からお子さんを見守る体制を整えています。どんなことでもお気軽にご相談ください。身体面・精神面の両方からお子さんをサポートし、ご家族が安心して子育てできる環境づくりを、私たちがお手伝いいたします。



診療部長 高木 健

小児科

「(仮称)慈恵医大西部医療センター」 2026年1月リニューアルオープン



予定工期

〔(仮称)新本館棟竣工〕 2025年9月30日

〔開院〕 2026年1月5日(予定)

〔解体・外構完了〕 2027年7月(予定)

階数：地上8階、地下1階

※病院所在地は変わりません。

診療科のご案内

診療部門

- 総合診療部
- 消化器・肝臓内科
- 脳神経内科
- 腎臓・高血圧内科
- リウマチ・膠原病内科*
- 循環器内科
- 糖尿病・代謝・内分泌内科
- 腫瘍・血液内科
- 呼吸器内科
- 精神神経科
- 小児科
- 皮膚科

- 乳腺・甲状腺・内分泌外科
- 呼吸器外科
- 消化器外科
- 血管外科*
- 小児外科*
- 整形外科
- 脳神経外科
- 形成外科
- 産婦人科
- 泌尿器科
- 眼科
- 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- リハビリテーション科
- 歯科口腔外科

中央診療部門

- 救急部
- 放射線部
- 内視鏡部
- 麻酔部
- 中央検査部
- 輸血部
- 手術部
- 病院病理部
- 感染制御部
- ICU
- 血液浄化部
- がん診療センター

診療支援・管理部門 他

- 看護部
- 臨床工学部
- 薬剤部
- 栄養部
- 事務部

*は予約診療の診療科となります。
2025年10月時点

笑顔を明日につなぐ場所。



東京慈恵会医科大学
西部医療センター (仮称)

〒201-8601
東京都狛江市和泉本町4-11-1
TEL 03-3480-1151(代表)

特設サイトは
こちら

